

中央大学国際センター主催 2026 年度 秋学期 TOEIC 講座 **600 点コース 文法・長文強化（水 6）** シラバス

※ 注意して作成しておりますが、**ご不明の点・誤植と思われる部分などございましたら、国際センター または 当講座シラバス係 熊谷 (kjiyunko001c★g.chuo-u.ac.jp ※左記★を@に変えてください)** までご連絡なくお尋ねください。

● コースの説明

コースの概要・学習量・目的	全 7 回で、TOEIC テストの文法と長文読解のポイントを学習するコースです。このコースの特色は、TOEIC テストのいわゆる「テクニック」だけではなく、総合的にリーディングセクションのスコアアップにつながる学習ポイントを学べるという点です。TOEIC 受験経験がない方、あるが少ない方、割とあるがスコアが停滞している方、リーディングでいつも足を引っ張られている方、億劫でなかなか文法や長文に手が付けられないといったお悩みがある方など、幅広い層の受験者が抱えるリーディングの弱点にアプローチするコースです。オンラインではありますが、皆で集まって、TOEIC 対策を一步先に進めてみませんか？ ※ 当講座では、オンラインの IP ではなく、紙の TOEIC テストを念頭において学習します。紙の TOEIC 対策ができていれば、オンラインの TOEIC にも対応可能であるのがその理由です。
コースの目標	① TOEIC テストの文法と長文の試験範囲を知る ② TOEIC テストリーディングセクション 大問 (Part) 5 と 7 (Part 6 は扱いません) の問題形式とスコアアップのコツを知る ③ 講座終了後も継続的に学習を続け、目標を達成するための学習法を知る
コースの目標スコア (目安)	600 点
使用テキスト (2 冊、約 3,000 円)  	★ この講座のテキストは全て電子書籍・アプリ等でも購入できます。どちらを購入するかは受講者のみなさんにお任せしますが、講座としては紙の書籍の購入をお勧めします。また、講師は紙のテキストを参照して授業を進めますので、ご了承ください。 ① (文法問題集) TEX 加藤『TOEIC L&R TEST 出る問特急 金の文法』(朝日新聞出版、979 円) ※ 同著者の別の著作『金のセンテンス』、『金の熟語』等と間違えないようにお買い求めください。 https://publications.asahi.com/ecs/detail/?item_id=23405 ② (長文問題集) 八島晶『八島式 TOEIC テストの英語が読めるようになる本』(旺文社、1,980 円) ※ 姉妹編、『聞こえるようになる本』があります。お買い求めの際はご注意ください。このシラバスや授業では、②のテキストを『八島式』と呼ぶことが多いです。テキストには、「対象 730 点以上」とありますが、この数値についてはあまり心配しないでください。 https://www.obunsha.co.jp/product/detail/094998 ※ お手数ですが、初回授業日までに必ずテキストをご用意ください。中央大学生協書籍売場の TOEIC コーナーに例年開講前後に採用テキストの取り扱いをさせていただいており、割引価格で購入できます。取り寄せも可能かと思えます。また、一般書店・ネット書店でも購入できますが、市中書店の場合は常に大量に在庫している書籍ではありませんので、お早めのご準備をお願いします。
1 回の授業の流れ	オンラインで集合し、次項に示したスケジュールに沿って、問題集 2 冊を解きながら学習を行います。講師と一緒に勉強会のような授業だとお考えいただくとイメージしやすいかと思えます。当日扱う問題の難易度、受講生のみなさんの理解度等により、担当講師の判断で扱いきれなかった問題は次回の授業に回したり、宿題となることがあります。ご了承ください。
予習・復習	□ 予習…予習は不要です。授業中に問題を解き、振り返ります。復習や宿題となった問題の自習に力を入れましょう。 ■ 復習…講義内容の確認、音読、問題集の解き直しなどをお勧めします。
注意事項	① オンライン開催となります。次の 2 点についてご了承ください。1) 講義は会議ツールの Zoom Workplace または Microsoft Teams を使用した同時双方向型授業となります。大変申し訳ありませんが、録画・見逃し配信・教室での対面開講の予定はありません。2) カメラやマイクの on/off は学生のみなさんのご希望、プライバシーを尊重しつつ各講師が判断します。担当講師の指示に従ってご参加ください。 ② テキストのコピー、PDF の配布等の準備はありません。お手数ですが、テキストをお早めにご準備ください。 ③ 遅くとも授業開始前日 17:00 までに、manaba のコースニュースより、会議ツールのミーティング URL、初日の集合の方法を担当講師より皆さんにご案内します。manaba へのアクセスをお願いいたします。また、通知の受信をおすすめいたします。 ④ 600 点を意識して授業を進めますが、目標スコアはあくまでも目安であり、大切なのは参加者のみなさんの意欲です。

● 講座のスケジュール…こちらに示した単語帳・問題集の進度は大まかなデザインです。授業の状況に応じて適宜講師が変更を加えますので、講師の指示に従ってください。

※ 下表「金の文法の範囲」について

『金の文法』は予習不要です。章により収録問題数や英文法上の難易度が異なり、全てを授業中に扱えない場合があります。「テスト慣れ」を目的として、解くだけになったり、宿題にする問題があります。おおその目安として、毎週扱う単元の半数の問題がその対象となる可能性があります。ご容赦いただけましたら幸いです。

※ 下表「『八島式』の範囲と概略」について

問題集『八島式・・・』は予習不要です。授業中に計時して解き、講師の解説を聞きながら理解を深めます。予習不要ですが、全てを授業時間中に扱いきれなかった場合、講師の判断により、「テスト慣れ」を目的として、解くだけになったり、宿題または次回の学習範囲となります。割愛する問題はシラバスに一部示しましたが、その他に、おおその目安として、授業では例題を扱い、各 Lesson の後半の練習問題が復習教材として解くだけ、あるいは宿題の対象となりやすいとお考えください。ご容赦いただけましたら幸いです。

授業週	金の文法の範囲	『八島式』の範囲とその範囲で学習することの概略		備考
Week 1	1 章 品詞問題 (必修問題 30 問)	Lesson 1	誤読しやすい第 4 文型 SVO ₁ O ₂	TOEIC リーディングパート概観 Part 5 のコツ
Week 2	1 章 品詞問題 (実戦問題 30 問)	Lesson 2	品詞に注意、英語の名詞はよく動詞に化ける	Part 7 シングルパッセージのコツ
		Lesson 3	多義語に注意	
Week 3	2 章 動詞問題 (必修・実戦問題 24 問)	Lesson 4	時制でうっかり、を避けるために	※ Lesson 6 は割愛・自習課題とします
		Lesson 5	関係代名詞の読み方	
Week 4	3 章 前置詞 or 接続詞 (必修・実戦問題 24 問)	Lesson 7	日本語の母語話者は代名詞が苦手かもしれない	
		Lesson 8	ちょっと一休み・正解マーカーとは (1)	
Week 5	4 章 代名詞 5 章 前置詞 (必修・実戦問題 15 問)	Lesson 9	ちょっと一休み・正解マーカーとは (2)	
		Lesson 10	接続副詞にご注意	
Week 6	6 章 関係詞 (必修・実戦問題 18 問)	Lesson 11	マルチプルパッセージのヒント・解答根拠の現れ方	Part 7 マルチプルパッセージのコツ ※ Lesson 12 は割愛・自習課題とします
		Lesson 13	対比と列挙は単語／文法的にどう違うか・文書間の関連性	
Week 7	7 章 その他 (必修・実戦問題 15 問)	Lesson 15	あれこれ属性がある情報をどう読むか	※ Lesson 14 は割愛・自習課題とします

● (参考) 講座後に・・・単語学習について

講座を受講されてみて、単語を強化したいと感じられた場合は、朝日新聞出版から出ている TEX 加藤著『TOEIC L&R TEST 出る単特急 金のフレーズ 増補改訂版』

(<https://publications.asahi.com/product/25791.html>) をおすすめします。非常に的中率が高い優れた単語帳です。

以上です。どうぞよろしくお願いいたします。

中央大学国際センター主催 2026 年度 秋学期 TOEIC 講座 700 点コース 模試演習 (金5) シラバス

※ 注意して作成しておりますが、ご不明の点・誤植と思われる部分などございましたら、国際センター または 当講座シラバス係 熊谷 (kjiyunko001c★g.chuo-u.ac.jp ※左記★を@に変えてください) までご連絡なくお尋ねください。

● **コースの説明** (春・秋学期にリピート開講をしておりますが、春学期は問題集の Test 1、秋学期は問題集の Test 2 を扱います。また、春学期の受講を秋学期受講の前提としてはおりませんので、春学期と秋学期に連続して、あるいは学期毎にご受講いただけます。講師は春・秋で異なる講師が担当し、春・秋ともに TOEIC テストの受験の仕方・コツの講義があります。従って、春学期講座を受講された方が秋学期も継続して受講してくださる場合、秋学期の講義内容が一部重複する場合があります。)

コースの概要・学習量・目的	全 7 回の講座で、TOEIC テストを概観し、本番同様のレベルの問題集半分 (TOEIC1 回分、200 問) を学習します。受講者一人一人が自身の弱点を発見し、今後の学習のヒントを得られるような中級～上級講座を目指します。模試本は持っているけれども、精ん読になっている、あるいは模試本に進む勇気が出ない・敷居が高いなどと感じている方、オンラインではありますが、皆で集まる強制力を利用して実戦形式で TOEIC の問題に取り組んでみませんか？ ※ 当講座では、オンラインの IP ではなく、紙の TOEIC テストを念頭において学習します。紙の TOEIC 対策ができていれば、オンラインの TOEIC にも対応可能であるのがその理由です。
コースの目標	① TOEIC テスト全般について、本番で慌てないために幅広い知識を得る ② 開講中、開講直後に目標スコアを達成する、または講座終了後も学習を続け、目標を達成するための学習法を知る
コースの目標スコア (目安)	700 点
使用テキスト (1 冊、3,300 円) 	Educational Testing Service『公式 TOEIC Listening & Reading 問題集 6』(国際ビジネスコミュニケーション協会、3,300 円) ※ 教科書 (一般に「公式問題集」と呼ばれています) はこのシラバス公開時点では 1-12 巻まで出版されていますが、この講座では第 6 巻を使います。春学期に Test 1 を、秋学期に Test 2 を学習します。 https://www.iibc-global.org/toEIC/support/prep/lr_ud_06.html ※ お手数をおかけしますが、初回授業日までに必ずテキストをご用意ください。中央大学生協書籍売場の TOEIC コーナーに例年開講が近くなるとテキストの取り扱いをしていただいております、割引価格で購入できます。取り寄せも可能かと思ひます。また、一般書店でも購入できますが、市中書店の場合は常に大量に在庫している書籍ではありませんので、お早めのご準備をお願いします。 ※ 当講座のテキストに電子書籍・アプリ版がある場合、どちらを購入するかは受講者のみなさんにお任せしますが、講座としては紙の書籍の購入をお勧めします。また、講師は紙のテキストを参照して授業を進めますので、ご了承ください。
1 回の授業の流れ	オンラインで集合し、次頁に示したスケジュールに沿って、問題集の学習 (予習不要です) を進めます。講師と一緒に勉強会のような授業だと思えいただくとイメージしやすいかと思ひます。1 回の授業で大体大問 (TOEIC では Part と呼びます) 1 つを終えることを目指しますが、当日扱うパート・問題の難易度、受講生のみなさんの理解度等により、担当講師の判断で扱いきれなかった問題は次回の授業に回す、宿題にするなどの変更を加える場合があります。
予習・復習	□ 予習…不要。復習に力を入れましょう。 ■ 復習…講義内容の確認、音読、問題集の解き直しなどをお勧めします。一般に、模擬試験は 3 回法といって、3 回解くと学習効果がより高まると言われています。
注意事項・ 担当講師からのお願い	① オンライン授業 となります。次の 2 点についてご了承ください。1) 講義は会議ツールの Zoom Workplace または Microsoft Teams を使用 します。大変申し訳ありませんが、 録画・見逃し配信・教室での対面開講の予定はありません 。2) カメラやマイクの on/off は学生のみなさんのご希望、プライバシーを尊重しつつ各講師が判断しますが、プライバシーや授業の受けやすさ、通信量・品質等を考慮し、 ずっとカメラやマイクを on にしたまま進行する授業ではありませんのでご安心ください 。 ② テキストのコピー、PDF の配布等の準備はありません。お手数ですが、テキストをお早めにご準備ください。 ③ 遅くとも授業開始前日 17:00 までに、manaba のコースニュースより、会議ツールのミーティング URL と、初日の集合の方法を担当講師より皆さんにご案内します 。manaba へのアクセスをお願いいたします。また、通知の受信をおすすめいたします。 ④ 上記の目標スコアはあくまで目安です。700 点取得を前提として授業を進めますが、大切なことは参加者のみなさんの意欲です。

● 講座のスケジュール … **こちらに示した問題集の進度は大まかなデザインです。授業の状況に応じて適宜講師が変更を加える場合があります。**

※ 下表「問題集のパートと問題番号」について… **問題集は予習不要**です。授業中に一緒に解き、講師の解説を聞きながら理解を深めます。授業の状況や講師の判断により、進度に調整を加えたり、宿題となったり、翌週に回す問題が発生する場合があります。 **このコースでは Test 2 のみを扱います (Test 1 は春学期講座で取り扱いました)。**

授業週	問題集 (Test 2) のパートと問題番号		講義のポイント
Week 1	Part 1 & 2	1-6 7-31	・オリエンテーション ・TOEIC テストリスニングセクション概観 ・ Part 1 と Part 2 のスコアアップのコツ (このコツのことを、test-taking strategy と言います)
Week 2	Part 3	32-70	・ Part 3 の test-taking strategy
Week 3	Part 4	71-100	・ Part 4 の test-taking strategy ・ リスニングセクションまとめ
Week 4	Part 5	101-130	・ TOEIC テストリーディングセクション概観 ・ Part 5 の test-taking strategy
Week 5	Part 6 Part 7 (1)	131-146 147-157	・ Part 6 の test-taking strategy ・ Part 7 の test-taking strategy (シングルパッセージ前半について)
Week 6	Part 7 (2)	158-175	・ Part 7 の test-taking strategy (シングルパッセージ後半について)
Week 7	Part 7 (3)	176-200	・ Part 7 の test-taking strategy (マルチプルパッセージについて)

● (参考) 講座後に…模試問題集の活用法 & 単語学習について

授業では問題集を 1 回しか解くことができませんが、良質の模試は 3 回繰り返して解くとよいと言われています。「模試本は採点してからが勝負」と考えて丁寧に何度も解いてみてください。反復練習の方法は色々ありますが、一例として次のような使い方を提案します (講座中に担当講師からも他の使用法などお知らせします) :

1 回目…講座で講師と一緒に解き、わからないところが 1 つもないようにする

2 回目…少し記憶が薄れた頃、時間無制限で満点を目指して解く (さらなる復習効果を狙う)

3 回目…さらに記憶が薄れた頃、本番と同じように解く (英語が出来る人、自分より高得点の人、出来るようになった自分、のシミュレーションを意識)

また、講座を受講されてみて、単語を強化したいと感じられた場合は、朝日新聞出版から出ている TEX 加藤著『TOEIC L&R TEST 出る単特急 金のフレーズ 増補改訂版』
(<https://publications.asahi.com/product/25791.html>) をおすすめします。非常に的中率が高い優れた単語帳です。

以上です。どうぞよろしくお願いいたします。

● コースの説明

コースの概要・学習量・目的	上級者向けの TOEIC リーディング対策クラスです。全 7 回の講座で、本番と同レベル〜やや難しいリーディングセクションの問題を 150〜200 問程度（紙の TOEIC1.5 回〜2 回分）学習します。多くの受験者にとって、リーディングセクションはいわゆるスコアアップのためのコツ（Test-taking strategy）を知るだけでは目標達成が難しいセクションです。このコースは、他コースよりも、いわゆる「TOEIC のコツ」が通用しにくいリーディングセクションの難問にフォーカスしながら、英語そのものをよく見て丁寧に学習することで、近い将来、受講者のみなさんが超大学生級のハイスコアを達成する一助となることを目指しています。 ※ 当講座では、オンラインの IP ではなく、紙の TOEIC テストを念頭において学習します。紙の TOEIC 対策ができていれば、オンラインの TOEIC にも対応可能であるのがその理由です。
コースの目標	① TOEIC リーディングセクション全般について幅広くレベルの高い知識を得る ② 高い正答率達成のための自己分析を試みたり、英語の読み方を知る ③ 講座終了後も継続的に学習を続け、目標を達成するための学習法を考える ④ 上記①〜③によって、近い将来リーディングセクションで 800 点に相応しい正答率（100 問中 80 問程度（かそれ以上））を得られるようになる
コースの目標スコア（目安）	800 点〜 ※ 現在お持ちのスコアではなく、目標とするスコアです
使用テキスト（1 冊、1,980 円）	（模試問題集）加藤優他著『TOEIC® L&R テスト精選模試【総合】』（ジャパントイムズ出版、1,980 円） ※ この講座では、実際の TOEIC の問題 2 回分が入ったオレンジ色の表紙の精選模試を使います（精選模試はシリーズものの問題集です。左の書影と URL をご覧の上、お買い間違えのないようお願いいたします）。この講座では、Test 1 と 2 のリーディングのパートを主に使います。リスニングの部分は自習教材となります。また、Test 2 のリーディングの一部に関しては、授業の状況により、一部割愛・宿題となる場合があるかも知れません。リスニングの問題も収録されている問題集をリーディング対策コースに使うことで、授業中に扱わない問題が発生することから、ご心配、ご迷惑をおかけいたしますが、価格・授業時間・難易度を総合的に検討して最も良いものだと思うものをテキストとして採用いたしました。どうぞよろしくお願いいたします。 https://bookclub.japantimes.co.jp/book/b590294.html ※ お手数をおかけしますが、初回授業日までに必ずテキストをご用意ください。中央大学生協書籍売場の TOEIC コーナーに例年開講が近くなるとテキストの取り扱いをしていただいております。割引価格で購入できます。取り寄せも可能であると思います。また、一般書店・ネット書店でも購入できますが、市中書店の場合は常に大量に在庫している書籍ではありませんので、お早めのご準備をお願いします。 ※ 当講座のテキストに電子書籍版がある場合、どちらを購入するかは受講者のみなさんにお任せしますが、講座としては紙の書籍の購入をお勧めします。また、講師は紙のテキストを参照して授業を進めますので、ご了承ください。
1 回の授業の流れ	オンラインで集合し、毎時間本番と同形式・やや難度の高い問題を解いて即採点・復習を行います。講師と一緒に勉強会のような授業だと思えていただくとイメージしやすいかと思います。従って予習は原則として不要です。授業当日扱うパートについては、次頁の予定表もご参照ください。問題の難易度、受講生のみなさんの理解度やリクエスト等により、問題の一部を翌週に回す、宿題にする、予習をお願いするなどの変更を加える場合があります。
予習・復習	□ 予習…原則として不要。復習に力を入れましょう。講師の指示があった場合はその指示に従って予習・宿題を行ってください。 ■ 復習…講義内容の確認、音読、問題集の直し直しなどをお勧めします。
注意事項（I〜IV）	I. 会議ツール Zoom Workplace を使用したオンライン授業となります。大変申し訳ありませんが、見逃し配信・教室での同時対面式開講の予定はありません。 また、以下 2 点は、担当講師よりのお願いです。 お願い 1) オンラインで集合する際、本名を日本語で表示するようにして下さい。講座に登録していない人物の不正入室を防止するためです。ご協力をお願いいたします。 お願い 2) カメラやマイクの on/off については、基本的にはカメラ off で受講していただきます。ただし、ブレイクアウトルームでベアワークを行う場合など（初回に 5 分程度、顔合わせのベアワークを行います）は、カメラを on にするようお願いいたします。 II. テキストのコピー、PDF の配布等の準備はありません。お手数ですが、テキストをお早めにご準備ください。 III. 遅くとも開講前日 17:00 までに、manaba のコースニュースより、会議ツールのミーティング URL、初日の集合の方法を担当講師より皆さんにご案内します。 IV. 800 点を意識して授業を進めますが、目標スコアはあくまで目安です。大切なのは参加者のみなさんの意欲です。

● **講座のスケジュール**…こちらに示した問題集の進度は大まかなデザインです。授業の状況に応じて適宜講師が変更を加えますので、講師の指示に従ってください。また、manaba にマークシートなど必要な資材をアップロードすることがあります。ご必要に応じて、あるいは講師の指示に従って、無理のない範囲でプリントアウト・閲覧をしながら学習してください。

授業週	問題集の Test 番号・パート番号		授業の内容
Week 1	T1	Part 5 & 6 (1)	Part 5 と 6 の概要、スコアアップのためのコツと問題演習
Week 2	T1	Part 6 (2) & Part 7 シングルパッセージ (SP) 前半	Part 7 シングルパッセージの概要、スコアアップのためのコツと問題演習
Week 3	T1	Part 7 SP 後半 & マルチプルパッセージ (MP) (1)	Part 7 マルチプルパッセージの概要、スコアアップのためのコツと問題演習
Week 4	T1	Part 7 マルチプルパッセージ (2)	問題演習と解説
Week 5	T2	Part 5 & 6	問題演習 (通し練習を意識) と振り返り
Week 6	T2	Part 7 SP	問題演習 (通し練習を意識) と振り返り
Week 7	T2	Part 7 MP	問題演習 (通し練習を意識) と振り返り、まとめ

● (参考) 講座後に…① 模試問題集の活用法 と ② 単語対策について

① 授業では問題集を 1 回しか解くことができませんが、良質の模試は 3 回繰り返して解くとよい (「3 回法」などと呼ばれています) と言われています。「模試本は採点してからが勝負」と考えて丁寧に何度も解いてみてください。反復練習の方法は色々ありますが、一例として次のような使い方を提案します：

- 1 回目…講座で講師と一緒に解き、復習してわからないところが 1 つもないようにする
- 2 回目…少し記憶が薄れた頃、時間無制限で満点を目指して解く (さらなる復習効果を狙う)
- 3 回目…さらに記憶が薄れた頃、本番と同じように解く (英語が出来る人、自分より高得点の人、出来るようになった自分、のシミュレーションを意識)



② 日頃語彙を問題に感じている、あるいは講座をきっかけとして、単語対策が必要だと思われた方には、TEX 加藤著、『TOEIC L & R TEST 出る単特急 金のフレーズ』(『金フレ』と呼ばれています) を強くお勧めします (2026 年 1 月に改訂版が出版されました。これから買う方には、改訂版をおすすめします)。TOEIC 対策の単語帳はたくさんあり、ご自身が気に入って、いつでも持ち歩けるものをやるのが一番ではあるのですが、TOEIC の単語帳で、公式のものを越えて、幅広いスコア帯の方にお勧めできる、的中率が高く、試験中の危機一髪を救ってくれる単語帳はこれしかありません (この講座のシラバス係をしております受験者の熊谷自身も、恥ずかしながら何度も危機一髪を金フレに救ってもらいました。また講座をご担当下さる先生方からも、ご推薦を頂いております)。

以上です。どうぞよろしくお願いいたします。